

特集

たかさご新聞

同窓会協力事業店を もっと利用しよう！会員特典あり

高砂大学校同窓会には近隣のお店を中心に103の協力事業店があります。ホテル、旅館、食事処など事業内容は様々です。毎年、事業点の一覧表を同窓会会員の皆様に配布しており、さまざまサービスを受けられることができます。利用されている方は何度でもサービスを受けていらつしやいますが、まだ一度も利用したことがない方も大勢おられると思います。

初めて利用することは敷居が高いのでしょうか？事業店を利用することは事業店にとっても、同窓会会員にとってもメリットがあることです。そこで会員の皆様ももっと気軽に利用して頂くために、「たかさご新聞」では事業店順次をピックアップして、詳しく会員の皆様にご紹介して行きたいと考えました。



0円の会席料理で、同窓会会員には食後のコーヒーまたはデザートがついてきます！お座敷が中心で、最大利用は20名まで、2名から各種個室で予約できるそうです。



店内は大変落ち着いた情緒あふれる雰囲気を感じながら、季節を感じながらクラスタ仲間やゆくりと会話を楽しまつランチ会などに最適です。もちろんテイクアウトで和風弁当にして別の会場でのランチ会も可能です。同窓会会員の皆さま是非ともご利用ください。

高砂大学校同窓会には近隣のお店を中心に103の協力事業店があります。ホテル、旅館、食事処など事業内容は様々です。毎年、事業点の一覧表を同窓会会員の皆様に配布しており、さまざまサービスを受けられることができます。利用されている方は何度でもサービスを受けていらつしやいますが、まだ一度も利用したことがない方も大勢おられると思います。

初めて利用することは敷居が高いのでしょうか？事業店を利用することは事業店にとっても、同窓会会員にとってもメリットがあることです。そこで会員の皆様ももっと気軽に利用して頂くために、「たかさご新聞」では事業店順次をピックアップして、詳しく会員の皆様にご紹介して行きたいと考えました。

初めて利用することは敷居が高いのでしょうか？事業店を利用することは事業店にとっても、同窓会会員にとってもメリットがあることです。そこで会員の皆様ももっと気軽に利用して頂くために、「たかさご新聞」では事業店順次をピックアップして、詳しく会員の皆様にご紹介して行きたいと考えました。

「織田寝具」(株) 同窓会理事 113期3組 西本 幹夫(記) 創業から60年間、金沢市問屋町で布団づくりをしてきました。お客様のご予算、ご要望にお応えし、お布団をつくりまします。今回、羽毛布団にスポットを当てて紹介します。製造から販売までのすべてを自社で行っていますが、仕立て直しも得意分野です。

「山田時計店」 金沢市尾張町2-10-15 弊社の一番の誇りは、その歴史の長さです。明治五年に初代山田勝見が現在と同じ場所を開業しました。今から百五十年以上前のことです。加賀藩の武士であった勝見が明治維新で職を失い、心機一転長崎で時計修理の技術を習得し故郷で店を開いたのです。

「KKRホテル」 同窓会理事 112期3組 進地 邦子(記) 金沢城公園大手堀向かいのクラホテル。兼六園、近江町市場にも近く、主要観光地に歩いて行けるホテルです。玄關ホールの四季折々のおもてなしのしつらえに心が和みます。今年元旦の能登半島地震で新年会の予約はすべてキャンセルになり、訪問時は災害支援団体の方々で客室は満室でした。フロント前には義援金箱もあり、被災地の一日も早い復興を祈念しています。

「仙桃」 同窓会理事 113期2組 津本 知子(記) 近江町のバスターミナルから近江町市場に入り、左手のエスカレーターに乗り2階に着いたら右手に目を向けると「仙桃」です。仙桃は金沢近江町市場で開業し11年。その間たくさんの地元の方に支えて頂きながら、営業してきました。仙桃では、本場香港で修行したシェフが、様々な本格中華料理を提供しています。本格中華と言うと「高そう」というイメージが先行してしまいがちですが、仙桃の中華はそんなことはありません。食材や調理に妥協せず、「新鮮で、おい

しいものをお手軽な価格で」をモットーに日々営業しています。同窓会会員は食後コーヒータは杏仁豆腐サービスあります。ネット上にたくさん情報載っていますが、ネット上には必ずしも情報が載っていないので参照ください。 同窓会理事 110期3組 花実 実(記) 「あめの俵屋」といえば創業一九〇年の金沢を代表する老舗名店のひとつです。「じろ餠」という水飴が有名です。今では加工食品には使用した原材料が表記されています。主原料のほかに人工甘味料や保存料などあまり知らないカタカナ文字の材料が多数記載されているのに驚きます。しかし「じろ餠」はと言うと原材料は米(国産)、大麦の二つだけです。安全、安心そのものです。素朴なやさしい甘みの「じろ餠」は滋養強壮、健康増進に今や健康食品の部門に入るのではないのでしょうか。そのまま食べるもよし、飲み物にするもよし、料理の隠し味に使うもよしと使い方も色々あります。梅味、生姜味なども有ります。 お店は彦三館から行くのと浅野川の小路を渡り左に小路を入ると有る本店、駅の百番番の二店舗が有ります。他にエムザ、県観光物産館などでも買うことが

できます。中でも小橋の本店の建物は市の保存建造物に指定されています。彦三館に来た時には健康のため散歩がてら本店まで歩き、その建物、店構えを観て、長い歴史を感じさせる趣に癒され、「じろ餠」を買い求め、精算時に、「黄門さまの印籠」の代わりに高砂同窓会の会員証をそと出せば特典として5%の割引が受けられます。ちょっとしたお得感を感じ、帰りの足取りも少し軽くなるのではないのでしょうか。足がちよつと、という方には店の隣に駐車スペースも有ります。家に帰って「じろ餠」を味わい、心も体も健康になって、同窓会活動を長く続けていけるような気がします。 生前整理は「TSU-PO-リシエン」 0120-3151401 生前整理「使わないモノは捨てる」 生前整理とは、自分が亡くなった後に残された家族が相続や遺品整理で苦労しないために、自身の身の回りのモノや財産などを整理・処分する活動のことです。これまでの人生で増えた財産や持ちモノを整理することは、後々の家族の負担を軽減できます。 私ども、株式会社「TSU-PO-リシエン」は、これまで沢山の家の家財整理や不用品回収を行って参りました。これまで実際にあった遺族の方からの生のお声は次の通りです。 ・モノが多すぎて私たちだけでは手に負えない。 ・普段仕事をしていたなかなか片付けができない。 ・分別が面倒！どこに持っているのかわからない。 ・経済的に余裕がないため費用の工面に苦労した。 いつか捨てなければいけないと思いつつ、ずるずると放置しているモノはありませんか？年

海鮮料理の「ユササヤ」 金沢市十間町18番地 076-224-5518 「ユササヤ」さんは近江町市場駐車場の東隣に位置する大変わかりやすい場所にあります。昭和17年建築の古い町家風の建物を改築されて、15年前に開業された比較的新しいお店です。 おすすめのランチメニューは2500

旅行といは「富士トラベル」 金沢市浅野本町二150番地 076-252-6668 平日 9時~17時 土曜 10時~17時 日・祝休み 日帰り旅行を始め宿泊旅行もお客様のご希望にプロの知識をプラスしたオリジナルコースを企画立案させていただきます。 団体様だけでなく、個人旅行、お仲間たちのグループ旅行、温泉の

は大きく変化しています。観光客の往来が増加し、それに応じて飲食業のお店が増え、尾張町で時間を過ごすお客様が多くなっています。弊社にも時計好きな外国からのお客様のご来店が珍しくなくなり、高額品の購入もあります。とはいえ、私どもの店は地域に密着した商売を心がけています。先代は「商売は物とお金の交換ではない。お買い上げたいたいた時からご縁が始まるのだ。」とよく言っておりました。これからは、ご縁を大切に刻む時計と共に宝石・貴金属・記念品など人間生活と人間関係に豊かな彩りを添える商品を真心と共にお届けし、こだわりの店として皆様に可愛がられるよう一層精進いたします。 皆様方のご来店を心からお待ち申し上げます。

「山田時計店」 金沢市尾張町2-10-15 弊社の一番の誇りは、その歴史の長さです。明治五年に初代山田勝見が現在と同じ場所を開業しました。今から百五十年以上前のことです。加賀藩の武士であった勝見が明治維新で職を失い、心機一転長崎で時計修理の技術を習得し故郷で店を開いたのです。

「KKRホテル」 同窓会理事 112期3組 進地 邦子(記) 金沢城公園大手堀向かいのクラホテル。兼六園、近江町市場にも近く、主要観光地に歩いて行けるホテルです。玄關ホールの四季折々のおもてなしのしつらえに心が和みます。今年元旦の能登半島地震で新年会の予約はすべてキャンセルになり、訪問時は災害支援団体の方々で客室は満室でした。フロント前には義援金箱もあり、被災地の一日も早い復興を祈念しています。

「仙桃」 同窓会理事 113期2組 津本 知子(記) 近江町のバスターミナルから近江町市場に入り、左手のエスカレーターに乗り2階に着いたら右手に目を向けると「仙桃」です。仙桃は金沢近江町市場で開業し11年。その間たくさんの地元の方に支えて頂きながら、営業してきました。仙桃では、本場香港で修行したシェフが、様々な本格中華料理を提供しています。本格中華と言うと「高そう」というイメージが先行してしまいがちですが、仙桃の中華はそんなことはありません。食材や調理に妥協せず、「新鮮で、おい

しいものをお手軽な価格で」をモットーに日々営業しています。同窓会会員は食後コーヒータは杏仁豆腐サービスあります。ネット上にたくさん情報載っていますが、ネット上には必ずしも情報が載っていないので参照ください。 同窓会理事 110期3組 花実 実(記) 「あめの俵屋」といえば創業一九〇年の金沢を代表する老舗名店のひとつです。「じろ餠」という水飴が有名です。今では加工食品には使用した原材料が表記されています。主原料のほかに人工甘味料や保存料などあまり知らないカタカナ文字の材料が多数記載されているのに驚きます。しかし「じろ餠」はと言うと原材料は米(国産)、大麦の二つだけです。安全、安心そのものです。素朴なやさしい甘みの「じろ餠」は滋養強壮、健康増進に今や健康食品の部門に入るのではないのでしょうか。そのまま食べるもよし、飲み物にするもよし、料理の隠し味に使うもよしと使い方も色々あります。梅味、生姜味なども有ります。 お店は彦三館から行くのと浅野川の小路を渡り左に小路を入ると有る本店、駅の百番番の二店舗が有ります。他にエムザ、県観光物産館などでも買うことが

できます。中でも小橋の本店の建物は市の保存建造物に指定されています。彦三館に来た時には健康のため散歩がてら本店まで歩き、その建物、店構えを観て、長い歴史を感じさせる趣に癒され、「じろ餠」を買い求め、精算時に、「黄門さまの印籠」の代わりに高砂同窓会の会員証をそと出せば特典として5%の割引が受けられます。ちょっとしたお得感を感じ、帰りの足取りも少し軽くなるのではないのでしょうか。足がちよつと、という方には店の隣に駐車スペースも有ります。家に帰って「じろ餠」を味わい、心も体も健康になって、同窓会活動を長く続けていけるような気がします。 生前整理は「TSU-PO-リシエン」 0120-3151401 生前整理「使わないモノは捨てる」 生前整理とは、自分が亡くなった後に残された家族が相続や遺品整理で苦労しないために、自身の身の回りのモノや財産などを整理・処分する活動のことです。これまでの人生で増えた財産や持ちモノを整理することは、後々の家族の負担を軽減できます。 私ども、株式会社「TSU-PO-リシエン」は、これまで沢山の家の家財整理や不用品回収を行って参りました。これまで実際にあった遺族の方からの生のお声は次の通りです。 ・モノが多すぎて私たちだけでは手に負えない。 ・普段仕事をしていたなかなか片付けができない。 ・分別が面倒！どこに持っているのかわからない。 ・経済的に余裕がないため費用の工面に苦労した。 いつか捨てなければいけないと思いつつ、ずるずると放置しているモノはありませんか？年

しいものをお手軽な価格で」をモットーに日々営業しています。同窓会会員は食後コーヒータは杏仁豆腐サービスあります。ネット上にたくさん情報載っていますが、ネット上には必ずしも情報が載っていないので参照ください。 同窓会理事 110期3組 花実 実(記) 「あめの俵屋」といえば創業一九〇年の金沢を代表する老舗名店のひとつです。「じろ餠」という水飴が有名です。今では加工食品には使用した原材料が表記されています。主原料のほかに人工甘味料や保存料などあまり知らないカタカナ文字の材料が多数記載されているのに驚きます。しかし「じろ餠」はと言うと原材料は米(国産)、大麦の二つだけです。安全、安心そのものです。素朴なやさしい甘みの「じろ餠」は滋養強壮、健康増進に今や健康食品の部門に入るのではないのでしょうか。そのまま食べるもよし、飲み物にするもよし、料理の隠し味に使うもよしと使い方も色々あります。梅味、生姜味なども有ります。 お店は彦三館から行くのと浅野川の小路を渡り左に小路を入ると有る本店、駅の百番番の二店舗が有ります。他にエムザ、県観光物産館などでも買うことが

発行 高砂大学校同窓会 会長 小野 隆 〒920-0901 金沢市彦三町1-15-5 金沢中央公民館2F TEL (076) 261-8101 FAX (076) 261-8149 (HP)http://www.takasagoob.net



QRコードでホームページへ



手配、歓送迎会のコンベンションなど様々なご提案をさせていただきます。幹事さんまでお声かけください。

羽毛寝袋のご提案があまりありません。普段はダウンケット(掛ふとん)として、非常時は寝袋として利用できます。布団のことならどんなことでも相談に乗ってくれるお店です。同窓会会員証を提示すれば20%割引になります。是非、お立ち寄りください。

「山田時計店」 金沢市尾張町2-10-15 弊社の一番の誇りは、その歴史の長さです。明治五年に初代山田勝見が現在と同じ場所を開業しました。今から百五十年以上前のことです。加賀藩の武士であった勝見が明治維新で職を失い、心機一転長崎で時計修理の技術を習得し故郷で店を開いたのです。

「KKRホテル」 同窓会理事 112期3組 進地 邦子(記) 金沢城公園大手堀向かいのクラホテル。兼六園、近江町市場にも近く、主要観光地に歩いて行けるホテルです。玄關ホールの四季折々のおもてなしのしつらえに心が和みます。今年元旦の能登半島地震で新年会の予約はすべてキャンセルになり、訪問時は災害支援団体の方々で客室は満室でした。フロント前には義援金箱もあり、被災地の一日も早い復興を祈念しています。

「仙桃」 同窓会理事 113期2組 津本 知子(記) 近江町のバスターミナルから近江町市場に入り、左手のエスカレーターに乗り2階に着いたら右手に目を向けると「仙桃」です。仙桃は金沢近江町市場で開業し11年。その間たくさんの地元の方に支えて頂きながら、営業してきました。仙桃では、本場香港で修行したシェフが、様々な本格中華料理を提供しています。本格中華と言うと「高そう」というイメージが先行してしまいがちですが、仙桃の中華はそんなことはありません。食材や調理に妥協せず、「新鮮で、おい

しいものをお手軽な価格で」をモットーに日々営業しています。同窓会会員は食後コーヒータは杏仁豆腐サービスあります。ネット上にたくさん情報載っていますが、ネット上には必ずしも情報が載っていないので参照ください。 同窓会理事 110期3組 花実 実(記) 「あめの俵屋」といえば創業一九〇年の金沢を代表する老舗名店のひとつです。「じろ餠」という水飴が有名です。今では加工食品には使用した原材料が表記されています。主原料のほかに人工甘味料や保存料などあまり知らないカタカナ文字の材料が多数記載されているのに驚きます。しかし「じろ餠」はと言うと原材料は米(国産)、大麦の二つだけです。安全、安心そのものです。素朴なやさしい甘みの「じろ餠」は滋養強壮、健康増進に今や健康食品の部門に入るのではないのでしょうか。そのまま食べるもよし、飲み物にするもよし、料理の隠し味に使うもよしと使い方も色々あります。梅味、生姜味なども有ります。 お店は彦三館から行くのと浅野川の小路を渡り左に小路を入ると有る本店、駅の百番番の二店舗が有ります。他にエムザ、県観光物産館などでも買うことが

できます。中でも小橋の本店の建物は市の保存建造物に指定されています。彦三館に来た時には健康のため散歩がてら本店まで歩き、その建物、店構えを観て、長い歴史を感じさせる趣に癒され、「じろ餠」を買い求め、精算時に、「黄門さまの印籠」の代わりに高砂同窓会の会員証をそと出せば特典として5%の割引が受けられます。ちょっとしたお得感を感じ、帰りの足取りも少し軽くなるのではないのでしょうか。足がちよつと、という方には店の隣に駐車スペースも有ります。家に帰って「じろ餠」を味わい、心も体も健康になって、同窓会活動を長く続けていけるような気がします。 生前整理は「TSU-PO-リシエン」 0120-3151401 生前整理「使わないモノは捨てる」 生前整理とは、自分が亡くなった後に残された家族が相続や遺品整理で苦労しないために、自身の身の回りのモノや財産などを整理・処分する活動のことです。これまでの人生で増えた財産や持ちモノを整理することは、後々の家族の負担を軽減できます。 私ども、株式会社「TSU-PO-リシエン」は、これまで沢山の家の家財整理や不用品回収を行って参りました。これまで実際にあった遺族の方からの生のお声は次の通りです。 ・モノが多すぎて私たちだけでは手に負えない。 ・普段仕事をしていたなかなか片付けができない。 ・分別が面倒！どこに持っているのかわからない。 ・経済的に余裕がないため費用の工面に苦労した。 いつか捨てなければいけないと思いつつ、ずるずると放置しているモノはありませんか？年

を重ねるにつれ、身の回りのものを整理・処分するのが面倒になります。身の回りの多くのモノを処分するのは、手間も時間もかかります。

現在の健康状態がいつまでも続くとは限りません。そのため、判断能力が衰えておらず、体力・気力に余裕があるうちに始めることが大切です。もったいない精神！また使うかも精神を、この機会に拭い去りましょう！

森本駅前芝居小屋

金沢市弥勒町口68番地 076-2551455

同窓会理事

113期3組 西本 榮夫 記

森本駅のすぐ前にあるビルの1階にあります。鷹蒼社長を訪ねてお話を伺ったところ、興味を持って2月初日の公演を鑑賞して頂きました。座席について前のお客様に声を掛けると、親しく対応してくれ、すぐに数人の人が集まって和やかな雰囲気になりました。

月の「劇団花月」の公演が楽しみで。鷹蒼社長の挨拶をご紹介します。「人間の元気は何か？それは感動です。私達人間は美しいものに感動し、それを生かす力に変えるという素晴らしい能力を頂いています。私達の生活は生きていくという実感が少なくなっているという実感が？それに伴い感動も薄くなりつつあるように感じます。芝居という言葉は神社の境内で芸能を行った際にみんな若生に座つて鑑賞したことから生れたそうです。皆さん、ぜひ一度「おぐら座」に足をお運びください。

そして思いっきり笑った、泣いて、感動して、元気がなくなってください。『そこへ行けば元気になる。』そんな劇場を目指し、スタッフ一同頑張っております。料金は4月から同窓会会員証を提示して頂くと1600円（前売価格）です。駐車場はショッピングセンター「マイモール」の駐車場をご利用できます。

種目としてはスタンダードのワルツとタンゴ、ラテのルンバとチャチャチャを練習しています。練習内容はワルツ、ルンバ、タンゴの順で各30分間、パートナーを交代しながら、また途中休憩を挟んだり、ウィンポイントレッスンを受けたりして進めています。チャチャチャは時間の都合で出たり出来なかつたりです。令和5年に実施した主な行事は、2月に新春ダンスパーティーの開催、4月に総会、5月と9月に懇親昼食会の開催、10月に高砂演芸発表会に出演、11月には看護学生5名の臨地実習の受入などです。

社交ダンスは体を動かすことにより健康の維持・増進に寄与、ステップやアマルガメーション（いくつかのステップを連続して組み合わせるもの）を覚えなければならぬので脳を活性化できる。男女がペアになり音楽に合わせて踊るので楽しく、精神的な効果も期待できます。

高砂ダンスサークルの紹介 高砂ダンスサークル副会長 110期2組 今川 静夫

会長 モットー 明るく楽しくそして笑顔で

私達ダンスサークルでは、毎週月曜日の午前と午後及

待てざるなく、高齢者にとつてメリットいっぱいあります。皆さんも社交ダンスを始めたい方、まずは私達の練習日に見学にお越し下さい。いつでも大歓迎です。入会も随時受け付けています。近年は会員数減少に頭を痛めています。高齢化や病氣、家庭の事情などで退会者が増える一方、新規入会者が少ないので全体としては毎年会員が減っています。現在は男性6名、女性15名、計21名での活動となっております。

こんな状況の中で10月に行われた演芸発表会には、従来2種目で出演していたのですが、今回は出演者が揃わず1種目でのエントリーとなりました。また例年実施してきた一泊研修旅行も実施が危ぶまれて、ダンスサークル会員一同、皆さんの入会を心よりお待ちしております。

高砂朗読サークル『本棚』 114期3組 高岡 菊代

毎月、第2第4金曜日の午後1時半から、彦三館2階の視聴覚教室で開かれていたのが朗読サークル『本棚』です。

授業では毎回ぐるぐる動いて下さる伊藤会長の下、現在15名の会員が、漢文調の美しい文体や細やかな情感を醸し出すような小説、親しみやすいエッセイなど、押野先生と大橋先生、お二人の先生の選んで下さった

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

朗読だけでは無く、他の会員の方の朗読を聴くことで分かってくることも多々あります。毎年11月に行われる発表会で、15分程度の自分の読みたい小説やエッセイを選んで朗読するのは緊張もありますが、確実に上達する道となっております。恥ずかしさを越えて人前で自分の朗読を聴いて貰う楽しさを、是非一緒に楽しみましょう。

高砂ボランテア会は、創立40周年記念式典を去る1月22日午前10時から金沢市中央公民館彦三館において来賓に金沢市社会福祉協議会会長高柳晃一様、高砂大学校同窓会会長小野隆様をお迎えして開催しました。式典は、今年元日に発生した「令和6年能登半島地震」で亡くなられた方のご冥福を祈り「黙祷」を捧げて始まりました。

今後また次の10年を目指し「明るく、楽しく、そして笑顔で」ボランテア活動を

赤い羽根共同募金活動で石川県共同募金会長から感謝状受領などについて 高砂ボランテア会会長 106期2組 安田 誠治

長様、小野会長様から、ボランテア活動に対する期待と激励のお言葉をいただき会員一同今後の活動の励みとなりました。また、当会で15年以上在籍し積極的にボランテア活動を展開してきた前会長池田昭三さん以下9名の会員に感謝状を贈呈しました。

赤い羽根共同募金活動感謝状 高砂ボランテア会 及び 高砂ボランテア会は、令和5年12月8日彦三館において、令和5年度赤い羽根共同募金活動に対する石川県共同募金会長感謝状を金沢市共同募金委員 枝徳雄 会長から伝達されました。

高砂ボランテア会は、12月8日彦三館にて福祉バザーの益金の一部6万円を金沢市社会福祉協議会へ寄付し、同会から感謝状を授与されました。

同窓会の皆さんには、赤い羽根共同募金活動や福祉バザーなどにご協力いただきありがとうございます。

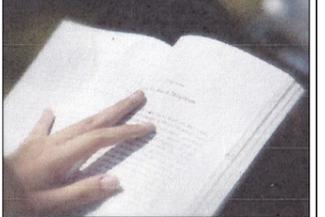
同窓会中間の作品を見に行こう！ 市内3カ所でわれわれ同窓会仲間の作品を鑑賞できます。

①ムサシ地下クロスピア 2月1日(木)～4月1日(月) 書(寿雪書道会) 写真(デジカメクラブ) ②金沢医療センター内展示 2月20日(火)～3月20日(水) 紙細工(紙細工グループ) 手芸品(マクラメサークル) 3月21日(木)～4月22日(月) 写真(デジカメクラブ)

高砂ボランテア会は、毎月、第2第4金曜日の午後1時半から、彦三館2階の視聴覚教室で開かれていたのが朗読サークル『本棚』です。

授業では毎回ぐるぐる動いて下さる伊藤会長の下、現在15名の会員が、漢文調の美しい文体や細やかな情感を醸し出すような小説、親しみやすいエッセイなど、押野先生と大橋先生、お二人の先生の選んで下さった

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。



同窓会中間の作品を見に行こう！

市内3カ所でわれわれ同窓会仲間の作品を鑑賞できます。

- ①ムサシ地下クロスピア 2月1日(木)～4月1日(月) 書(寿雪書道会) 写真(デジカメクラブ) ②金沢医療センター内展示 2月20日(火)～3月20日(水) 紙細工(紙細工グループ) 手芸品(マクラメサークル) 3月21日(木)～4月22日(月) 写真(デジカメクラブ)

高砂ボランテア会は、毎月、第2第4金曜日の午後1時半から、彦三館2階の視聴覚教室で開かれていたのが朗読サークル『本棚』です。

授業では毎回ぐるぐる動いて下さる伊藤会長の下、現在15名の会員が、漢文調の美しい文体や細やかな情感を醸し出すような小説、親しみやすいエッセイなど、押野先生と大橋先生、お二人の先生の選んで下さった

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

高砂ボランテア会は、毎月、第2第4金曜日の午後1時半から、彦三館2階の視聴覚教室で開かれていたのが朗読サークル『本棚』です。

授業では毎回ぐるぐる動いて下さる伊藤会長の下、現在15名の会員が、漢文調の美しい文体や細やかな情感を醸し出すような小説、親しみやすいエッセイなど、押野先生と大橋先生、お二人の先生の選んで下さった

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

高砂ボランテア会は、毎月、第2第4金曜日の午後1時半から、彦三館2階の視聴覚教室で開かれていたのが朗読サークル『本棚』です。

授業では毎回ぐるぐる動いて下さる伊藤会長の下、現在15名の会員が、漢文調の美しい文体や細やかな情感を醸し出すような小説、親しみやすいエッセイなど、押野先生と大橋先生、お二人の先生の選んで下さった

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

高砂ボランテア会は、毎月、第2第4金曜日の午後1時半から、彦三館2階の視聴覚教室で開かれていたのが朗読サークル『本棚』です。

授業では毎回ぐるぐる動いて下さる伊藤会長の下、現在15名の会員が、漢文調の美しい文体や細やかな情感を醸し出すような小説、親しみやすいエッセイなど、押野先生と大橋先生、お二人の先生の選んで下さった

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。

文章を一人ずつ順番に2頁から3頁朗読致します。原稿は前もって渡されますので、家で予習をしてくる事も出来ますし、お二人の先生から聞き取り方やアクセントなどをその都度やさしく教えて頂いています。